

1 自己評価及び外部評価結果

【事業所概要(事業所記入)】

事業所番号	2071100321		
法人名	株式会社ウェルフェア・こだま		
事業所名	グループホームこだま		
所在地	長野県中野市大字草間1071-4		
自己評価作成日	令和 4年 9月 7日	評価結果市町村受理日	令和 4年 11月 1日

※事業所の基本情報は、公表センターページで閲覧してください。(↓このURLをクリック)

基本情報リンク先	https://www.kaijokensa.ku.mhlw.go.jp/20/index.php?action=kouhyou_detail_2017_022_kari=true&JiyusyoCd=2071100321-00&PrefCd=20&VersionCd=022008&PrefCd=20&VersionCd=022
----------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

【評価機関概要(評価機関記入)】

評価機関名	コスモプランニング株式会社		
所在地	長野市松岡1丁目35番5号		
訪問調査日	令和 4年 9月 30日		

【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点(事業所記入)】

食事は手作り料理にこだわり、ホーム敷地内に畑があり新鮮な野菜を使っている。家庭的な料理で残される利用者様はほとんどいない。日中は個室で過ごす利用者様はいなく、1階ダイニングホールでレクリエーション活動を行っている。また、夕方は音楽に合わせてリズム体操や口腔体操を行いながら喫煙防止、エレクtoon伴奏により各々好きな曲をマイクを使って気持ちよさそうに歌っている。毎年、終末期を迎える利用者様とご家族様の支援に取り組んでいる。穏やかな表情で安心していただけるよう看取りの指針に沿ってスタッフ一丸となって主治医と連携し取り組んでいる。お別れの会では皆で賛美歌を歌って見送っている。

【外部評価で確認した事業所の優れている点、工夫点(評価機関記入)】

上信越自動車道信州中野インターチェンジを降り市街地に向かい数分走ると畑や閑静な住宅街に囲まれたゆったりとした環境の中に当ホームがある。新型コロナ禍の状況が長く続き、外出、家族との面会、地域との関わり等、制約を受けながらの活動が続いている。「安心とやすらぎのある生活をサポートします」というケア理念の下、家庭的な雰囲気大切に少しでも楽しく過ごしていただけるよう全職員気持ちを一つにし工夫を重ね支援に取り組んでいる。そのような中、「おいしい食事を手作りで」という思いから食事力を入れており、ホームの畑で取れた新鮮野菜をふんだんに使い家庭料理を中心に提供している。ジャガイモで「肉じゃが」を作り、なすで「煮びたし」等を作り、温かい物は温かいうちにお出しし食事の時間を楽しく過ごしている。また、食事の10分前くらいになると調理の「匂い」を感じ、利用者が「食事だ、食事だ」と楽しそうに食事の席に着かれている。結果、当ホームの利用者は1食あたり150g～180gの白米飯を食べ、元気な日々を過ごしている。1ヶ月に1回体重測定を行い、体重が減っている場合は食事の量を増やし体力の維持に繋げている。更に、殆どの利用者は1階ダイニングホールでゲームをしたり、好きな歌を歌ったり、夕方には足履き運動等の体操で体を動かしている。新型コロナ禍が続く中、2頭の愛犬「トイプードル」が利用者の精神面を和らげ、ホームの一員として利用者にも可愛がられている。伺った日は元気な数名の利用者がジャムを作るために畑で栽培している「バックルベリー」の下処理を当ホームの運営会社代表者と共ににこやかな笑顔を浮かべながら作業をしているところを垣間見て微笑ましく感じた。開設から17年目を迎えているが一つの家族としての纏まりが年々増しており、利用者と職員がゆったりとした日々を送っている。

V. サービスの成果に関する項目(アウトカム項目) ※項目No.1～55で日頃の取り組みを自己点検したうえで、成果について自己評価します

項目	取り組みの成果 ↓該当するものに○印	項目	取り組みの成果 ↓該当する項目に○印
56 職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向を掴んでいる (参考項目:23,24,25)	○ 1. ほぼ全ての利用者の 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんど掴んでいない	63 職員は、家族が困っていること、不安なこと、求めていることをよく聴いており、信頼関係ができている (参考項目:9,10,19)	○ 1. ほぼ全ての家族と 2. 家族の2/3くらいと 3. 家族の1/3くらいと 4. ほとんどできていない
57 利用者や職員が、一緒にゆったりと過ごす場面がある (参考項目:18,38)	○ 1. 毎日ある 2. 数日に1回程度ある 3. たまにある 4. ほとんどない	64 通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人々が訪ねて来ている (参考項目:2,20)	○ 1. ほぼ毎日のように 2. 数日に1回程度 3. たまに 4. ほとんどない
58 利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている (参考項目:38)	○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	65 運営推進会議を通して、地域住民や地元の関係者とのつながりが拡がったり深まり、事業所の理解者や応援者が増えている (参考項目:4)	○ 1. 大いに増えている 2. 少しずつ増えている 3. あまり増えていない 4. 全くない
59 利用者は、職員が支援することで生き生きとした表情や姿がみられている (参考項目:36,37)	○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	66 職員は、活き活きと働いている (参考項目:11,12)	○ 1. ほぼ全ての職員が 2. 職員の2/3くらいが 3. 職員の1/3くらいが 4. ほとんどいない
60 利用者は、戸外の行きたいところへ出かけている (参考項目:49)	○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	67 職員から見て、利用者はサービスにおおむね満足していると思う	○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない
61 利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安なく過ごしている (参考項目:30,31)	○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	68 職員から見て、利用者の家族等はサービスにおおむね満足していると思う	○ 1. ほぼ全ての家族等が 2. 家族等の2/3くらいが 3. 家族等の1/3くらいが 4. ほとんどできていない
62 利用者は、その時々状況や要望に応じた柔軟な支援により、安心して暮らしている (参考項目:28)	○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない		